2017年9月12日

**経済学史学会　第82回大会**

**報告募集**

経済学史学会　会員　各位

　経済学史学会・第82回大会は下記の要領で開催することになりました。個人報告の希望、セッション組織の希望、および個人報告の推薦を募ります。提出すべき内容について、例年と大きく異なる部分がございますので、十分にご注意くださるようお願い申し上げます。

　本大会は、明治政府設立から150年、1968年の学生運動から50年の節目の年に当たります。日本の近代化や過去50年間の現代経済学史に関する報告・セッションも歓迎いたします（ただし、大会の統一テーマではありません）。

日時：2018年6月2日（土曜日）・3日（日曜日）

場所：東京大学大学院　本郷キャンパス

　　　http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/map01\_02\_j.html

報告希望の締切：2017年11月2日（木曜日）　13:00必着　（推薦のみ2017年10月26日木曜日）

　提出方法(a)：郵送の場合

　　下記の問い合わせ先まで、同封の提出用紙に必要事項を記入の上、封書で

　　ご提出ください。

　提出方法(b)：ウェブ入力の場合

　　下記の専用サイトにアクセスし、氏名、メールアドレスの他、申込内容をテキスト入力画面に直接入力して、ご連絡ください。

https://www.secure-cloud.jp/sf/1505007925vqPYpJbt

　提出用紙は、同封の用紙に加えて、追って学会サイトからダウンロード可能にする予定です。http://jshet.net/

　問い合わせ先：経済学史学会・大会組織委員会

　　〒060-0809　札幌市北区北9条西7丁目

　　北海道大学経済学院　橋本努　　hasimoto[atmark]econ.hokudai.ac.jp

**個人報告の希望**

（締切：2017年11月2日　13:00必着）

◎会場数の限度まで報告希望を叶える方向ですが、やむを得ず大会組織委員会で選抜・調整を行う場合があります。次のアンケートにも必ずお答えください。

　(1)個人報告が叶わない場合は、ポスター発表[[1]](#footnote-1)となっても・・

（　　　発表したい　　　　その場合は辞退したい　　）どちらかを削除

　(2)個人報告が叶わない場合は、類似の個人報告を集めたセッション[[2]](#footnote-2)の中で・・

（　　　発表したい　　　　その場合は辞退したい　　）どちらかを削除

●英語版プログラムも作成いたしますので、ご協力ください。

●司会や討論者は、大会組織委員会の原案に基づいて幹事会で決定いたします。討論者についても、必ずしもご希望通りになるとは限りませんので、予めご了承ください。

|  |
| --- |
| 報告タイトル　（英語表記）：氏名：　（英語表記）所属：　（英語表記）電子メールアドレス：希望討論者：なし　　あり（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　）報告キーワード（５つ程度）：●報告要旨（文献表を除いて2,000字程度、英語報告の場合は英語で600 words程度）　**別紙に記入**要旨の冒頭に、先行研究を踏まえた自論の独自性を明記してください。 |

**セッション組織の希望**

（締切：2017年11月2日（木曜日）　13:00必着）

○セッションの組織者が、セッションの趣旨（2,400字程度、英語の場合は英語で800 words程度）と各人の報告要旨（1,200字程度、英語の場合は英語で400 words程度）をまとめて送付ください。

○英語版プログラムも作成いたしますので、ご協力ください。

○セッションの組織者は、各討論者まで組織した上で申し込みください（なお、若干の討論者の選定を大会組織委員会に任せることもできます）。また、司会の打診も済んでいる場合は、その旨をお知らせください。ただし、司会や討論者を含めて、最終的な決定は幹事会で行います。

●個人報告の希望数も鑑み、３コマ連続セッションをご希望の場合、２コマ連続に縮減できるかどうか、お尋ねする場合もございます。予めご了承ください。

|  |
| --- |
| セッション名　（英語表記）：必要時間数：２コマ、その他（　　　　　　　　　）組織者氏名：　（英語表記）組織者所属：　（英語表記）組織者の電子メールアドレス：**【以下、別紙に記入】**報告者全員の報告タイトル、氏名および所属：　（英語表記）討論者全員の氏名と所属：　（英語表記）希望討論者・希望司会者：なし、あり（　　　　　　　　　　　　　　　　）セッションのキーワード（５つ程度）：●セッション要旨（2,400字程度、英語の場合は800字程度）、および各報告者の要旨（１人につき1,200字程度、英語の場合は400字程度） |

**報告の推薦**

（締切：2017年10月26日（木曜日）　13:00必着）

●被推薦者の報告意思を大会組織委員会で確認した後、個人報告希望と同様の手続きを取ることになります。ゆえに、なるべく早めの提出をお願いします。

推薦者の氏名：

推薦者の所属：

推薦者の連絡先（電子メール、または電話）：

被推薦者の氏名：

被推薦者の所属：

被推薦者の連絡先（電子メール、または電話）：

おおよそのテーマ：

簡単な推薦理由：

【別紙】

1. 特定の時間・場所で、発表者が自作ポスターの前に常駐し、興味がある人と質疑応答する。 [↑](#footnote-ref-1)
2. 例として３つの個人報告をまとめ、司会と討論者（例：２名）を共通とするセッション（２コマの時間）を作る。１人あたりの発表時間は約25分、討論者の時間は２名合計で全体で約15分、フロアの時間は３つまとめて約30分となる。 [↑](#footnote-ref-2)